

パネルの下で農業を行う、ソーラーシェアリング事業が増えています！

## 牧草栽培・牛飼育×ソーラーシェアリング（気仙沼市）



牧草地の上に設置された太陽光パネル

令和2年5月から、太陽光パネルの下で牧草を育て、牛の飼料として活用しています。

パネルの間隔を広くとることで採光性や作業性を確保するほか、パネルの架台を独立させることで、牧草の生育状況によってはパネルを抜くこともできるようにしています。

隣の牧草地にはパネルを設置せず、パネルの有無による収量の差を調査していますが、大きな差はなく、むしろ、パネルを設置するために行った土地の改良の影響もあり、パネル下では雑草が生えにくく、年3回しっかりと刈り取りができています。



刈り取られた牧草と飼育されている牛

Keyman's  
VOICE

株式会社 パートナース  
代表取締役 澤井 仁 さん（写真左）

もともと牧草地だったこの場所の管理を依頼されたことがきっかけとなり取り組みをはじめました。農業は未経験でしたが、農業者である地権者に作業を教わる研修期間を1年間設け、コツをつかんできました。

地域密着型で、住宅へのパネル設置やメンテナンスも行っています。ぜひお気軽にご相談ください！



所在地	気仙沼市本吉町猪ノ鼻 215-114
エネ種	太陽光 49.5kW
運営主体	株式会社 パートナース（気仙沼市東新城 1-9-12）
連絡先	TEL: 0226-29-6555
見学の可否	可（事前にご連絡ください）